



こうべの子ども会

発行責任者／小林 晋一
広報部長／齋木 賢一
編集長／齋木 賢一
子ども会単位数／128単位6,473名(令和6年3月現在)
発行／神戸市子ども会連合会

第77号 令和6年4月1日発行

神戸市子ども会連合会事務局
神戸市中央区磯上通3丁目1-32
こうべ市民福祉交流センター内
TEL 078-200-5234

ホームページ／<https://www.kodomo-kai.or.jp/kobe/>
メールアドレス／kodomokai@kobekko.or.jp

ごあいさつ

神戸市子ども会連合会 会長 小林 晋一

長かったコロナ禍が終息し社会も以前のような活況が戻ってきました。地域での多彩な活動も復活し、地域の子ども会も少しずつではありますが元来の姿に戻りつつあります。神戸市子ども会連合会では、ドッジビー大会、絵画コンクール等の行事を通して会員皆さんの体力づくり、知性の涵養、人間関係の構築などに寄

与してきました。リーダー研修、KYT（危険予知トレーニング）講習など実施しました。しかしこれまでの数年間活動が十分でなかったためか、会員、指導者の減少傾向が顕著になっています。今のままでは約60年間続いてきた、子ども会の存在さえ危うくなることも予測されます。今年を振り返り子ども会の意義を再認識し今後も地域も巻き込んで子ども会会員を対象とする魅力ある事業を展開していきたいと思います。

今年一年 皆様のご参加並びにご協力ありがとうございました。

第52回指定都市子ども会 ジュニア・リーダー研修会 熊本大会

8月18日(金)～20日(日)熊本市にて開催。

大会テーマは、むしゃんよか！JL あいがあふれる熊本 ～深めあい・語りあい・学びあい～

開会式は、熊本市国際交流会館で行われ、全国から約75名が集結。式後、研修①熊本城ミュージアムわくわく座（熊本城にまつわる展示）を見学 城石パズルを楽しむ。後、国立阿蘇青少年交流の家に向かって行く約90分の車中で熊本市のリーダーがバスレクで楽しませてくれた。17時入所式、オリエンテーション後、研修②ミニナイトハイク、名刺交換を行う。2日目は研修③阿蘇神社・水基巡り・散策を楽しみ引率者は熊本地震震災ミュージアムを見学。グシャグシャになった車等が展示されており、震災の生々しさが感じられた。研修④「熊本城の震災と復興」をテーマに熊本城調査センター所長の網田氏の講話を聴く。13時30分に研修⑤むしゃんよかジュニアになるばいは「JLについて」をテーマに全子連常務理事の山本氏よりJLの意義、役割、心得などについて系統的な講義を受け班グループで目標達成シート作成に挑戦。熊本のユースリーダーのファシリテートで、各班それぞれに特徴ある達成シートを完成させた。夕食後、体育館にて研修⑥「キャンドルのつどい」が行われた。荘厳な儀式の後、各班のスタンツや各都市のリーダー紹介があり、神戸からはユースの後藤氏一人だったが、立派に場を盛り上げてくれた。3日目は利用した部屋などの清掃活動の後、閉会式で大会旗の引き継ぎがあり、熊本市から次期開催地、北九州市のリーダーに旗が手渡された。研修⑦お別れ会では3日間の行動が映されたムービーを観た。彼等の今後の活躍を大いに期待したい。

2023
12/10
日

◆ドッジビー大会◆

会場：長田区文化センター体育館

子どもの参加合計 33名（低学年 14名、高学年 19名）

5区（灘、兵庫、北、垂水、西区）から参加あり。

司会は、岩屋子ども会の2名が担当。

準備体操は、6年生の4名が皆さんの前でドキドキしながら指導。

ディスタンス（飛距離）の部では「只今の記録、〇〇m」の成績アナウンスがあり、「もっと遠くまで飛ばすぞ！」と力いっぱい挑戦し、楽しく競技ができました。

表彰結果 第4回ドッジビー大会

ディスタンス 低学年の部	優勝	川口 来夢 (青谷子ども会)
	準優勝	木村 紗 (福古台子ども会)
	3位	小柴 萌梨 (瑞穂馬場子ども会)
ディスタンス 高学年の部	優勝	黒田 結睦 (花山子ども会)
	準優勝	前田 華穂 (福古台子ども会)
	3位	芦尾 花楓 (岩屋子ども会)
ディスタンス 低学年の部	優勝	高田 結月 (福古台子ども会)
	優勝	松原 怜 (福古台子ども会)
	3位	高田 樹生 (福古台子ども会)
ディスタンス 高学年の部	優勝	木村 咲 (福古台子ども会)
	準優勝	倉本ふうか (福古台子ども会)
	3位	芦尾 花楓 (岩屋子ども会)



(10月21日～22日)

第59回指定都市子ども会育成研究協議会 仙台大会

神戸市から14名で参加しました。大会テーマは「変化する子ども会の未来へ」
①持続可能な子ども会とは
②災害に強い子ども会
③若者と子ども会の明日を考えよう
と3分科会に分かれ活発な意見交換ができました。魅力ある活動・災害からの復興へなど神戸市子連でも生かしていかなければならないと思いました。



仙台すずめ踊りを披露

7月15日・8月12日 神戸市総合福祉センター

KYT研修 (危険予知トレーニング)

楽しい活動も事故が起こったら台無しです。事故を未然に防ぐための計画の立て方や運営について、全国子ども会連合会 KYT 初級コースを、KYT 中級指導者齋木講師の下で学びました。受講した育成者は全員、既定の単位を修了し、全国子ども会連合会 KYT 初級指導者の認定を受け、自ら KYT 研修を今後行える資格者になりました。子ども指導者も心一つに、安全な楽しい活動ができるように、KYT 研修を学んで行きましょう。



令和5年9月16日(土) 9:30～15:30

2023年サブリーダー研修

場所：しあわせの村テントキャンプ場

研修当日はお天気に恵まれ、施設の方は楽しみにみんなの到着を待ってくださっていました。そして参加者の皆さんと元気に挨拶を交わし入場し、その後グループに分かれて研修が始まりました。

火をおこすのも初めての人が多く、カレー作りの野菜切りや食事をするための日陰作りのテント張りに悪戦苦闘！

でも努力の結果、ごはん、カレーもうまく仕上がりました。グループによって仕上がりはそれぞれですが、味はどれもおいしいものでした。

最後はみんなで後片付けです。飯盒や鍋についた炭を落とす洗剤を付けるのが早すぎたりしましたが、力を合わせての来た時よりきれいに後片付けもできました。

今回の研修では、失敗してもやり直したり、努力することの大切さを学ぶことができました。

2023各区の行事

● 東灘区子ども会連合会主催

令和5年10月22日(日)

東灘区子ども会連合会運動会



場所：神戸市立御影小学校

徒競走、リレー、玉入れ、綱引き、大玉転がし等、たくさんの親子が集まって運動会を楽しみました。

● 東灘区子ども会連合会主催

令和6年3月10日(日)

東灘子どもフェスティバル

場所：神戸市立御影公会堂

たくさんの子供たちが集まって、けん玉や糸電話を作ったり、投げ縄や積み木を高く積み上げたり、謎解きゲームをして遊びました。



● 灘区子ども会連合会主催

令和4年7月22日(日)

ボウリング大会

令和5年度灘区子ども連合会 ボウリング大会が7月22日神戸六甲ボウルにて開催されました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行され子どもたちも笑顔が戻りました。ボウリングは初めての子どもおり、貴重な体験の場となりました。結果発表に一喜一憂し、楽しいひとときとなりました。



● 灘区子ども会連合会主催

令和4年10月29日(日)

家族うどんどう会



10月29日六甲小学校グラウンドにて家族うどんどう会が午前中のみでしたが開催されました。灘区子ども会連合会も参加しました。

子どもたちはサッカードリブル、風船わり、大玉ころがし、100m競走、紅白玉入れなど、沢山の競技に参加しました。小学校で行われる運動会とは違い他の子ども会のお友達と共に参加するという貴重な経験も出来ました。